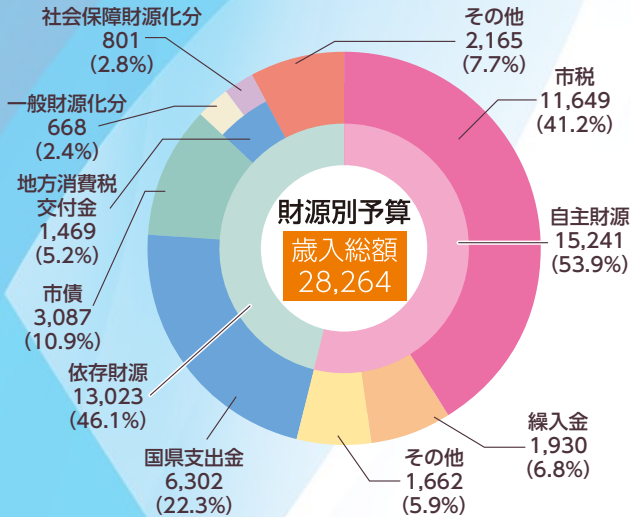


# 令和3年度当初予算のあらまし

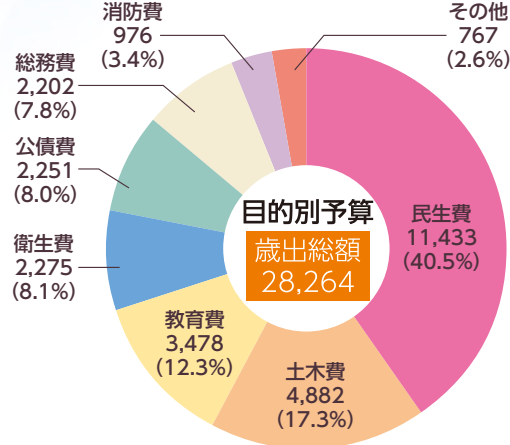
■問合せ 財政課(南館3階)

## 一般会計 282億6,400万円

### 歳入 (単位 百万円)



### 歳出 (単位 百万円)



## 特別会計・企業会計 165億3,101万円

### 特別会計 内訳

会計名	当初予算額
国民健康保険特別会計	56億6,754万円
介護保険特別会計	49億1,916万円
後期高齢者医療特別会計	16億3,548万円

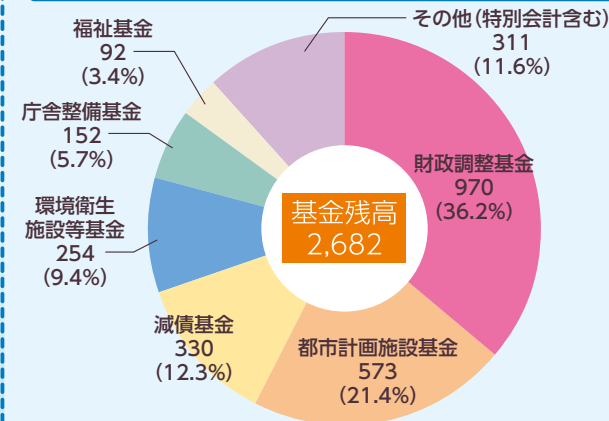
### 企業会計 内訳

会計名	当初予算額
水道事業会計	3億4,838万円
収益的支出	2億 34万円
資本的支出	1億4,803万円
下水道事業会計	39億6,045万円
収益的支出	16億1,090万円
資本的支出	23億4,955万円

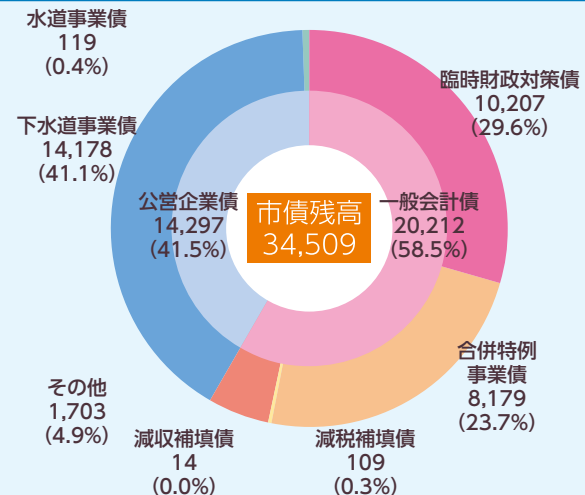
※当初予算額については、表示単位未満を四捨五入しています。

令和3年度当初予算編成後の基金残高(見込)、令和3年度末の市債残高(見込)は、次のとおりとなります。

### 基金残高 (単位 百万円)



### 市債残高 (単位 百万円)





## 令和3年度に

### 実施する主な事業

新 新規 拡 拡充 継 継続

安全で安心して暮らせる  
まちをつくる

自然災害に対する対策は、生命や暮らしを守るための最優先課題となっています。その中でも避難所の機能充実を図るため、指定避難所である全ての小中学校体育館に、発災時に良好な環境を確保できるよう、また、平常時には児童生徒等の熱中症対策に対応できるよう空調設備を整備するため、実施設計を行い、令和4年度中に工事を完了できるように事業を進めます。

また、洪水被害が発生した場合、生命を守る場所の確保が第一に必要であることから、五条川右岸側旧清洲庁舎跡地に防災資機材等備蓄施設及び指定避難所としての機能を有する「防災センター」を整備するため、基本設計に着手します。



(上段)電気棟を新設(令和元年度)  
(下段)燃料タンクを設置(令和2年度)  
※豊田川ポンプ場

雨水排水対策としては、土田排水区及び水場川右岸排水区の雨水対策の整備、堀江ポンプ場、豊田川ポンプ場の改築・更新を進めていきます。

交通安全対策では、自転車事故の人的被害の重大化を防ぐため、7歳から18歳までの児童生徒等及び65歳以上の高齢者の方を対象とした自転車乗車用ヘルメットの購入補助を行います。

#### (主な事業)

新	雨水排水対策の推進	7億8578万円
新	防災センターの建設	754万円
新	小中学校体育館への空調設備の整備	2463万円
新	自転車乗車用ヘルメットの着用促進	60万円

子育てのしやすい  
まちをつくる

令和元年の本市の出生率は、県内市町村では、長久手市に次いで高い出生率となりました。この状況を将来にわたって維持していくためには、保育サービスの拡大と増加する保育ニーズに対応していくことが重要となります。

4月に新たに開園する民営の認定こども園への支援を行うほか、令和4年4月の開園に向けて民間小規模

保育事業者を誘致し、施設整備費用の補助を行うことで、低年齢児の受け皿の確保及び幼児教育・保育施設の充実を図るとともに、引き続き待機児童ゼロの維持に努めていきます。また、清洲児童館は、令和4年4月の供用開始に向けて、児童センターとして建替えを進め、子育てのしやすいまちづくりを進めていきます。

学校教育の充実については、令和2年度に整備した1人1台の端末を活用するため、ICT支援員の増員などを行い、学校のICT環境の整備に努めていきます。



▶タブレットPCを使った授業の様子

#### (主な事業)

新	子ども家庭総合支援拠点の設置	118万円
新	新たな認定こども園への施設型給付の支給	1億9811万円
新	小規模保育事業施設の整備を支援	1億2154万円
新	新児童センターの整備	4億6405万円
継	小中学校のICT教育を推進	

継 小学校の長寿命化等を推進  
8760万円  
5億9320万円

誰もが健やかにいきいきと  
暮らせるまちをつくる

令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を予防するため、高校生までの子ども達と妊婦への予防接種費用の一部を助成します。

高齢者福祉、障がい者福祉の充実に向けた取組みにも注力していきます。西春日井2市1町の協力のもと、社会福祉法人西春日井福祉会において、北名古屋市内に、仮称第6特別養護老人ホームが令和4年度の開設に向けて、また、障害者日中サービス支援型グループホームが6月の開設に向けて準備を進めており、引き続き本市としても支援していきます。



(上段)特別養護老人ホーム  
(下段)障害者日中サービス支援型グループホーム



また、更なるまちの発展のため、名鉄名古屋本線新清洲駅付近鉄道高架事業について、将来的な道路等の整備を見据えつつ、令和5年度末をめ



(上段)五条川斎苑外観(北西面)  
(下段)施設内部(ホール)

斎苑の整備については、令和元年度から建設を進め、6月下旬の供用開始に向けて準備を進めています。

便利で快適に暮らせる  
まちをつくる

- 新** 若年がんの在宅ターミナルケアの支援 73万円
- 新** (仮称)第6特別養護老人ホームの建設を推進 5486万円
- 新** 障害者日中サービス支援型グループホームの運営を支援 1010万円
- 継** がん検診の個別検診の推進 5477万円
- 新** 妊婦・子どもインフルエンザ予防接種の一部を助成 1164万円

企業誘致の促進としては、地域経済の活性化や市内の雇用の安定と創出を図るため、企業誘致と留置との双方の視点から、企業立地の促進に向

令和2年度から令和4年度までの3カ年をかけて、地域が観光消費によって潤うための仕組みづくりを進めています。2年目となる本年度は、市内事業者の優れた製品・サービスの紹介や、新たな特産品の試作品をテストマーケティングする場を設けるほか、観光協会を通じた商品開発支援を行っていきます。

魅力に満ちた活力のある  
まちをつくる

- 新** 斎苑施設の運営の推進 1億408万円
- 継** 斎苑施設周辺の環境改善 1億553万円
- 新** 土地区画整理事業の推進 16億4654万円
- 継** 名鉄名古屋本線鉄道高架事業の推進 11億344万円
- 継** 水辺の散策路の整備 1950万円
- 新** 斎苑施設の運営の推進 1億408万円
- 継** 斎苑施設周辺の環境改善 1億553万円

生涯学習の充実を図るため、子どもが生まれた家庭に絵本を配付するブックスタート事業を実施します。絵本を介して、子どもと保護者がこころふれあう楽しいひとときを持つきっかけづくりや、幼少期からの読書習慣づくりを推進していきます。

また、生涯学習や文化・スポーツ活動の場として、市民の皆様を活用していただいている、清洲市民センター、アルコ清洲、カルチバ新川、はるひ美術館については、公共施設総合管理計画に則った施設の予防保全型の修繕を進めていきます。



▲ブックスタート事業 ※イメージ写真

豊かなこころとからだを  
はぐくむまちをつくる

- 新** 清須げんき商品券販売事業 1億110万円
- 新** 企業立地促進基本計画の策定 568万円
- 新** 特産品開発への支援及び異業種交流フェスの開催 475万円
- 新** 観光の情報発信力を強化 1270万円
- 新** 生涯学習の充実 1億110万円

また、市民のニーズに応える行政運営を推進するため、市の施策への満足度を把握する市民満足度調査を実施します。

また、市民のニーズに応える行政運営を推進するため、市の施策への満足度を把握する市民満足度調査を実施します。

つながりを大切にする  
まちをつくる

- 新** ブックスタート事業 79万円
- 継** 社会教育施設の適切な維持管理 4072万円
- 継** 体育施設の適切な維持管理 2億4243万円
- 新** 市民満足度調査の実施 367万円
- 新** スマートフォン決済アプリによる納付開始 7万円